

臨時報告書の訂正報告書

東北電力株式会社

仙台市青葉区本町一丁目7番1号

本書は、E D I N E T (Electronic Disclosure for Investors' NETwork) システムを利用して金融庁に提出した臨時報告書の訂正報告書のデータに頁を付して出力・印刷したものであります。

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年 5 月12日

【会社名】 東北電力株式会社

【英訳名】 Tohoku Electric Power Company, Incorporated

【代表者の役職氏名】 取締役社長 海 輪 誠

【本店の所在の場所】 仙台市青葉区本町一丁目 7 番 1 号

【電話番号】 022(225)2111(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部 経理調査課長 菅 野 功

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 2 号(第二鉄鋼ビル)

【電話番号】 03(3231)3501(代表)

【事務連絡者氏名】 東京支社 業務課長 菊 地 善 一

【縦覧に供する場所】 東北電力株式会社 青森支店
(青森市港町二丁目12番19号)
東北電力株式会社 岩手支店
(盛岡市紺屋町 1 番25号)
東北電力株式会社 秋田支店
(秋田市山王五丁目15番 6 号)
東北電力株式会社 山形支店
(山形市本町二丁目 1 番 9 号)
東北電力株式会社 福島支店
(福島市栄町 7 番21号)
東北電力株式会社 新潟支店
(新潟市中央区上大川前通五番町84番地)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目 8 番16号)

1 【提出理由】

平成23年3月11日、東北地方太平洋沖地震及びこれに起因した大津波が発生し被害が生じたことに
関して、平成23年3月31日付で臨時報告書を提出していますが、損害並びに平成23年3月期通期の損
益及び連結損益に与える影響額が確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項により準
用される同法第7条の規定に基づき臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正内容】

訂正箇所は下線を付して示している。

(3) 重要な災害により被害を受けた資産の種類及び帳簿価額

(訂正前)

震災による電気事業設備の主な被害については、以下のとおりであります。

(設備別の主な被害状況)

- ・汽力発電設備 4 箇所 (タービン建屋他浸水, 揚炭機倒壊他)
- ・原子力発電設備 1 箇所 (屋外重油タンク倒壊 他)
- ・送電設備 102線路 (鉄塔損壊・折損・傾斜, 電線断線他)
- ・変電設備 54電気所 (変圧器損傷, 遮断器損傷他)
- ・配電設備 支持物11,624基 (折損・傾斜等) 他

* 上記被害状況は、平成23年3月28日現在判明している被害の状況を記載したも
のであり、その後の調査により変動することがあります。

なお、被害設備が多岐にわたっており、その精査になお日時を要することから、現時点で被害
資産の帳簿価額の把握は困難であります。

(訂正後)

震災により被害を受けた資産の種類及び帳簿価額の概算額は、以下のとおりであります。

① 固定資産 1,250億円

(設備別の主な被害状況)

- ・汽力発電設備 4 箇所 (タービン建屋他浸水, 揚炭機倒壊他)
- ・原子力発電設備 1 箇所 (屋外重油タンク倒壊他)
- ・送電設備 105線路 (鉄塔損壊・折損・傾斜, 電線断線他)
- ・変電設備 57電気所 (変圧器損傷, 遮断器損傷他)
- ・配電設備 支持物22,862基 (折損・傾斜等) 他

② たな卸資産 11億円

(主な被害資産)

- ・貯蔵品類 (流失並びに損傷)

(4) 当該事象の事業に及ぼす影響並びに損益及び連結損益に及ぼす影響額

(訂正前)

(前略)

以上のことから、電灯電力収入の減少や設備復旧のための修繕費用の増加など当社の損益及び連結損益への影響が予想されますが、現時点で影響額の把握は困難であります。

(訂正後)

(前略)

以上により、現時点で見通している設備の復旧のための修繕費用等を計上したことなどにより、平成23年3月期の当社の損益への影響は995億円、さらに、連結子会社における事務所及び工場等の復旧費用などを計上したことにより、連結損益への影響は1,093億円となりました。